

## 平成28年度 第2回 経営協議会 議事要録

日 時 平成28年12月1日(木) 10:30~12:15

場 所 事務局1号館2階会議室

(構 成 員) 三島議長, 石田委員, 和泉委員, 上野委員, 小畑委員, 清水委員, 関委員, 村松委員,  
山下委員, 岡田委員, 丸山委員, 安藤委員, 芝田委員, 岡委員  
(構成員以外) 榎並監事, 水本副学長, 佐藤副学長, 大竹副学長, 安藤副学長, 植松副学長,  
関係部課長・事務長

○ 議事に先立ち, 丸山理事・副学長から, 各委員に対し, 学生の雪崩事故について状況の説明があった。

○ 平成28年度第1回経営協議会議事要録(案)の承認

○ 審議事項

1. 国立大学法人東京工業大学組織運営規則の改正について

岡田理事・副学長から, 資料1及び参考資料1に基づき, 平成29年4月以降の運営体制の見直しに伴い, 国立大学法人東京工業大学組織運営規則の一部を改正することについて説明があり, 審議の結果, これを了承した。

【主な意見等】

- ・今, 女性活躍は非常に求められていることから, 男女共同参画推進ということが規約上のどこかに位置づけられているようなかたちで進めてほしい。また, (運営組織の集約により) 連携がスムーズになると思うが, 個々の業務が手薄にならないようにしてほしい。

○ 報告事項

1. 平成27年度に係る業務の実績に関する評価結果について

岡田理事・副学長から, 資料2-1及び資料2-2に基づき, 国立大学法人評価委員会から, 「平成27年度に係る業務の実績に関する評価結果」の提示があったことについて報告があった。

【主な意見等】

- ・資金を集めてくることも含めて評価が高いということは重要である。海外との交流を高めることは, 今はどこの大学でも行っており, 全体的に質が高くなってきている。そういう中で世界トップ10を目指している東工大としてどのように受け止めて進めていくのか。
- ・大学だけで解決できる問題ではないということはもちろんあると思うが博士課程の未充足が一番気になる。教育改革によって学問の面白さを伝えることがまず第一であり, そこはすごく注力すべきことだと思う。難しい問題ではあるが大学同士で連携をしつつ, また企業や海外とも連携し, 学生にとって魅力的な大学にしていってほしい。
- ・外資系では, 研究者でドクターをとっていないというのは, 研究者の領域に入れてくれない。

そういった観点を学生にもっと留学や現地を見せるなりしてあげると良いのではないかと。

- ・定員未充足に関して、数字は問題であると思うが、今回の東工大の大学改革は少し時間がかかるにしろ他大学に先んじて着手されたことは、結果として今の問題になっている部分に対し、非常に大きな解決になるだろうと期待を持っている。
- ・年俸制に移行した教員が増えているという部分は、社会あるいは様々な機関との人の流動化を図るという意味で非常に大事である。

## 2. 全学の教育ポリシー（案）について

丸山理事・副学長から、資料3、参考資料2-1及び参考資料2-2に基づき、平成29年4月1日以降、その策定及び公表が法令上義務付けとなること及び平成28年3月31日に中教審大学分科会大学教育部会による教育ポリシー策定及び運用に関するガイドラインの公表があったことにより、現行の全学教育ポリシーの見直し及び運用が求められていることから、9月29日現在のポリシー案を作成したことについて報告があった。

### 【主な意見等】

- ・体系的に、こういう形で整理されたのはとても素晴らしいことだと思う。コンピテンスというのをカリキュラムにおいて、実際上どう設計し、どう実施に繋いでいくかということが、差別化する最大のポイントである。今、学長が進められている改革がおそらく生かされるだろうと思っている。是非、進めていってほしい。
- ・目的及び使命のところ、工業経営者という言葉があるが、この言葉は一般的に使われていないのではないかと。自分たちの可能性を工業とか技術ということに限定しようという感じが出ているのだと思う。経営者が技術者であるということは、今当たり前の状況であり、指導的な立場に立てる人として、もっと広い言葉にした方が良いのではないかと。
- ・養成する人材像のところ、指導力という言葉が全然出てこない。今はコミュニケーション力がかなり大きく取り上げられており、企業ではドクターを出た人にはすぐにチームリーダーになってもらいたいと考えている。どこかに指導力やリーダーシップという言葉が入った方が良いのではないかと。

## 3. 第2期中期目標期間終了時における積立金の処分等について

芝田理事・副学長から、資料4-1から資料4-4に基づき、文部科学大臣より、「平成27事業年度の財務諸表の承認について」、「第2期中期目標期間終了時における国立大学法人の積立金の処分に係る承認申請について」及び「中期目標期間の最終事業年度終了に伴う積立金の国庫納付について」の通知があったことに伴う積立金の処分等について報告があった。

## 4. 財務レポート2015について

芝田理事・副学長から資料5に基づき、財務レポート2015について報告があった。

## 5. 平成28年度補正予算（第2号）における対象予定事業について

芝田理事・副学長から資料6に基づき、平成28年度補正予算（第2号）における対象予定事

業について報告があった。

6. 平成29年度概算要求について

芝田理事・副学長から資料7に基づき、平成29年度概算要求のうち、文部科学省から財務省へ要求の上昇した運営費交付金事業等の事項について報告があった。

【主な意見等】

- ・データサイエンス教育強化経費と産学連携体制整備経費は次につながる予算だと思うので是非とも頑張ってもらいたい。

7. 会計監査人の選任について

芝田理事・副学長から資料8に基づき、会計監査人の選任について報告があった。

8. 平成28年度施設整備状況について

芝田理事・副学長から資料9に基づき、大岡山キャンパス及びすずかけ台キャンパスの施設整備状況について報告があった。

9. 平成28年度人事院勧告への対応について

岡田理事・副学長から資料10に基づき、平成28年度の人事院勧告に準拠した本学の対応方針について報告があった。

10. 「財政制度等審議会財政制度分科会（平成28年11月4日開催）資料（国立大学法人運営費交付金関係）についての文部科学省の見解」について

芝田理事・副学長から資料11に基づき、平成28年11月4日に開催された「財政制度等審議会財政制度分科会資料（国立大学法人運営費交付金関係）についての文部科学省の見解」について報告があった。

○ その他

1. 指定国立大学法人の指定に関する公募要領について

学長から、指定国立大学法人の指定に関する公募要領について報告があった。

2. 次回開催について

学長から、次回は、平成29年2月2日（木）15:00から、事務局1号館2階会議室で開催する旨の案内があった。

以上

資料

1. 国立大学法人東京工業大学組織運営規則一部改正案新旧対照表

- 2-1. 平成27年度に係る業務の実績に関する評価の結果について
- 2-2. 平成27年度評価結果概要
3. 全学の教育ポリシー（平成28年9月29日案）
- 4-1. 第2期中期目標期間終了時における積立金の処分等について
- 4-2. 平成27事業年度財務諸表の承認について
- 4-3. 第2期中期目標期間終了時における国立大学法人の積立金の処分に係る承認申請について
- 4-4. 中期目標期間の最終事業年度終了に伴う積立金の国庫納付について
5. 財務レポート2015
6. 平成28年度補正予算（第2号）における対象予定事業について
7. 平成29年度概算要求について
8. 会計監査人の選任について
9. 平成28年度施設整備状況
10. 平成28年度人事院勧告及び今後の人事計画等にかかる方針
11. 「財政制度等審議会財政制度分科会（平成28年11月4日開催）資料（国立大学法人運営費交付金関係）についての文部科学省の見解」

#### 参考資料

1. 平成29年4月以降の運営体制に関する基本方針について
- 2-1. 「卒業認定・学位授与の方針」、「教育課程編成・実施の方針」及び「入学者受入れの方針」の策定及び運用に関するガイドライン
- 2-2. 現行の全学教育ポリシー